

履き物をそろえる 校長 村上俊二

「挨拶・返事・履き物をそろえる」この三つのことができれば、他のしつけに関することはほとんどできると言われます。よその家を訪問したとき、玄関の履き物がきちんとそろっていれば、この家は隅々まできちんと整理整頓ができているだろうと想像できます。

神石小学校では、子ども達の靴箱は、いつでもかかとがきちんとそろって、まっすぐに収まっています。もちろん、先生たちの毎日の指導があつてこのような姿に育っているのです。あるとき、自分が脱いだトイレのスリッパを、向き直って手できちんとそろえ直している子がいました。そればかりか、他のスリッパも全部そろえています。誰が見ていなくてもこのような行動が自然にできる姿はすばらしいことです。

家ではどうでしょうか。よその家に行ったときや、地域ではどうでしょうか。日々の家庭生活や、地域の集まりの場などで、大人が手本を示して教えることも大切なしつけだと思えます。